



「ロータリーを祝おう」

2004-2005 年度国際ロータリーのテーマ

RI 会長 グレン E. エステス Sr.
第 2640 地区ガバナー 中島治一郎

海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1394 回例会 17 年 4 月 4 日(月)

於 海南商工会議所 4F 18:30 ~

1. 開会点鐘 会長 上中嗣郎
2. ロータリーソング 「奉仕の理想」
3. 国歌斉唱 「君が代」
4. 出席報告
会員総数 69 名 出席者数 50 名 出席免除会員 1 名
出席率 73.53% 前回修正出席率 79.41%

5. 会長スピーチ 会長 上中嗣郎



先日、4月3日(現地では2日)にヨハネ・パウロ2世がなくなられました、10億人を超えるといわれるキリスト教徒の頂点の人ですので、その死を悼み宗教界はじめ多くの指導者の方々が哀悼の意を表するコメントを出しております。

今月は・雑誌月間・100周年ボランティア月間です。雑誌月間については毎月の「ロータリーの友」をご愛読されるようにお勧めいたします、雑誌についてのご意見等は花畑広報雑誌委員長、大川委員におたずねください。

「100周年ボランティア月間」についてRIからのメッセージを紹介いたします。ロータリアンの皆様へロータリー奉仕の中核といえるボランティア精神を前面に押し出すため、2005年4月が100周年ボランティア月間に指定されました。各クラブは、少なくとも10時間はボランティア活動に捧げるよう会員に奨励し、世界中で行われるこの大規模な活動にご参加ください。2005年4月、クラブは、地域社会のニーズに中心的に取り組む、職業専門性を手今日する、海外の地域社会を援助するなど、地域社会において会員が参加することができる意義あるボランティアの機会を探し出してください。

*この結果についてもRIに報告するようにとのことです。

6. 幹事報告 例会臨時変更

那智勝浦RC 4月14日(木) 4月16日(土)
新宮市民会館
4月21日(木) 4月24日(日)
18:30~ サンかつうら
(家族懇親会)

7. 次回例会

第1395回例会 平成17年4月11日(月)
12:30~ 海南商工会議所4F

*** ニコニコ・BOX *** 4月お祝い

会員誕生日

1日 田中昌宏君	15日 山名正一君
3日 辻 秀輝君	25日 田村能孝君
4日 林 孝次郎君	26日 西川富雄君

奥様誕生日

1日 上南完子様	14日 土井富子様
3日 山田喜代美様	23日 谷脇真知子様
4日 岡田英子様	

結婚記念日

5日 田中秀夫君	19日 小久保好章君
10日 中尾享平君	23日 山畑弥生君
10日 吉川博之君	26日 宇恵弘純君
13日 中西秀文君	28日 岡田雅晶君
16日 桑添 剛君	29日 横出 廣君
16日 名手広之君	

深谷政男君 スイスより娘一家が来日して下さり、楽しい10日間を過ごしました。

中尾享平君 80会幹事様ご苦労さま。

新垣 勝君 久しぶりに孫とアニメ見てきました。

田中丈土君 先日は、母の葬儀御会送いただき有難うございました。

山名正一君 80会参加の皆様、楽しい2日間を過ごすことが出来ました。又幹事の皆様ご苦労様でした。

小椋孝一君 4月2日、3日の80会ゴルフツアー出席者の皆様ご苦労様でした。

又、田村幹事様お世話になりました。

奥村匡敏君 80会宮崎行楽しかったです。

幹事さんにお世話になりました。又馬

四つのテスト

真実かどうか 好意と友情を深められるか
みんなに公平か みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：上中嗣郎 幹事：岩井克次 SAA：横出 廣

木地義和君 80会参加しました。小椋さんお世話になりました。

大沢祥宏君 80会有難うございました。

横出 廣君 本日遅刻しました。

早川 満君 今日、下の駐車場を確保していただきました。ありがとう。

寺下 卓君 昨日、海南市のソフトボール大会で優勝しました。

上中嗣郎君 80会で皆様にお世話になりました。ロータリー財団の寄付を吉田委員長よりよろしく願いますとのFAXが入っています。

田村能孝君 80会久しぶりに歩いてゴルフしました。又、会費2840円ニコニコに入れます。

田村健司君 80会に参加して来ました。すばらしいゴルフをして来ました。

宇恵弘純君 80会ゴルフ参加しました。宮崎の夜、すばらしく楽しい宴会でした。

岩井克次君 80会出席できなくてすみません。

楠部賢計君 かめ池の桜まつり始まりました。

中西秀文君 桃山の桃源マラソン10km完走してきました。



ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

アメリカ連邦政府や地方政府がロータリーの100周年を称える。

先月、ロータリーが100周年を祝した事に関し、米国政府や多くの州政府がロータリークラブの貢献を認め、歴史的な年を称える決議を行いました。米国の上院では、ロータリー100周年を称えて2月17日に承認された決議は、「国際ロータリーが100年間、地域と全世界を通じて、人類向上への奉仕を認めて」と上院議事録に示してあります。

<http://www.gpoaccess.gov/crecord/index.html>

この決議は、ワシントンで2月17日にリチャードダービン(イリノイ州)が提出したもので、他にイリノイ、アラスカ、ウイスコンシン選出議員が同調しております。この件については、ジェームスレーシー(James Lacy)前RI会長やRI職員の多大な努力によるもので、RIがアメリカCDC(疾病管理防疫センター)と協力態勢を作るのに努力しました。レーシー前RI会長は「アメリカ議会では始めて通過した決議で、上院の永久記録に残ります」と述べました。下院でも同様な決議が提出されました。更に十余の州政府も同様な決議をしました。

アフガニスタンの子供が”生命の贈物”を受ける

アメリカ、インディアナ州、インディアナポリスのライリー小児病院で3月8日に、年齢1年2ヶ月のクドラウラー君の心臓手術が成功裏に行われました。

グリーンフィールド(Greenfield)クラブが「生命の贈物」計画を通じてウラー君の米国への旅費の支払いと5万弗の手術費調達を助けてました。「生命の贈物」(Gift of Life International)はアメリカ、ニューヨーク州のマンハセットクラブが1974年に設立し、其れ以来世界の60を越す国の約4,000の子供を助けてました。7年前にグリーンフィールドクラブが「生命の贈物」支部を創設以来、60人を越す子供の生命を救う為の心臓手術が行われました。グリーンフィールドクラブの会員で、州兵のテリースノウ中佐が2004年に第76歩兵旅団の一員としてアフガニスタンに展開していた時にクドラット君を予想もしない状況下で発見しました。”其の時に、私は何の因果でこんな所に居るのだろうかと考えました。

29年間州兵の籍に在り、56歳。そこで10月18日に、私が何故アフガニスタンに居るかを発見しました”とスノウ中佐が語りました。スノウ中佐が軍の診療所で、胃腸病の治療を受けている時に、医者からクドラット君の状況を聞きました。この子供を、父親が15哩も徒歩で診療所へ連れて来て、医者がアフガニスタンでは手当て不可能な重大な心臓の状態であると診断しました。スノウ氏は即座に故国のロータリークラブに連絡し、3日も経たぬ中に、クドラット君が「生命の贈物」の許可を得て、子供と父親に通訳が2月23日に米国へ旅立ちました。

インディアナでは診断の結果、心臓の機能が逆に作動し、酸素を供給された血液が身体でなく肺に逆流し、其の結果、発育が停止し、身体の色が病氣独特の蒼い色でしたが、困難な手術が成功して、酸素の供給が正常に帰り、血色がピンクになりました。この物語が全国から注目され、ロータリーと「生命の贈物」計画の存在が広く知られました。”地区ガバナーによると多くの電話やEメールが寄せられ、ロータリーの行為を称え、如何にしてロータリーに入会出来るかと尋ねられました。ある女性からの電話では、30分も話しをして、彼女はロータリーに今直ぐに入会出来ると申しました”とはD6560(米国、インディアナ州)のブルー(Blue)PDGの言葉。”将来、素晴らしい事が起きるかも知れませんよ。インディアナ州のグリーンフィールドという小さいロータリークラブが1人のアフガニスタンの子供に生きる機会を与えました。ロータリアンの寛大な心で、私達はこの様な事が出来るのですからね”とスノウ会員が語りました。